



みんなで楽しんだ ~ 郷土芸能交流会 ~



末広町町営住宅では、今年の5月から自治会が主催し、お茶っこの会を開催していましたが、新型コロナウイルスの影響により、開催頻度は減ってしまい、参加住民にとって大切な『集まりの場』が失われていました。

県のコミュニティ形成支援事業を活用し、9月20日、郷土芸能団体を招き住民同士の交流イベントが行われました。

皆さん、とても楽しみにしていた様子で、太鼓や笛に合わせて踊る住民の姿がみられました。「とても楽しかった」「大槌町のお祭りが中止となったが、お祭り気分を味わえた」と喜びの声が聞かれました。



松の下神楽と住民との甚句

白澤鹿子踊り



向川原虎舞



生活支援相談員のコロナ対策

新型コロナウイルスが県内で発生したことにより、感染拡大防止のため、相談員の見守り訪問から、電話での体調確認を行っています。

9月17日からフェイスシールドをつけながら少しずつですが訪問を再開しています。



フェイスシールドとマスクを着用し訪問しています。

電話での体調確認の様子。



知らず知らずガマンしていませんか？

私は千葉市に在住しています。つい先日半年以上ぶりに、感染対策を条件として音楽会が解禁されたため、歌と楽器のコンサートに行きました。そこでお客さん方の感想を知る機会があったのですが、「久々に、生の音楽を聴いて泣いてしまった」などとともに、「こんなに心が揺さぶられたことから、思ったよりも自分には新型コロナウイルスによる様々な制限によって自分にもストレスがかかっていたのだと実感した」という声がありました。

「ウィズ・コロナ」社会になり、マスクをすること、三密を避けることなどが当たり前になりました。制限の一つ一つはそれほど負担に感じていなくても、長期になるとやはり心理的ストレスは大きいようです。今は限られた環境ですが、みなさん、その中でも楽しみを発見して、ストレスを最小限で済ますことができればよいですね。

認定NPO法人 心の架け橋いわて(こころがけ) 精神科医師 山中浩嗣

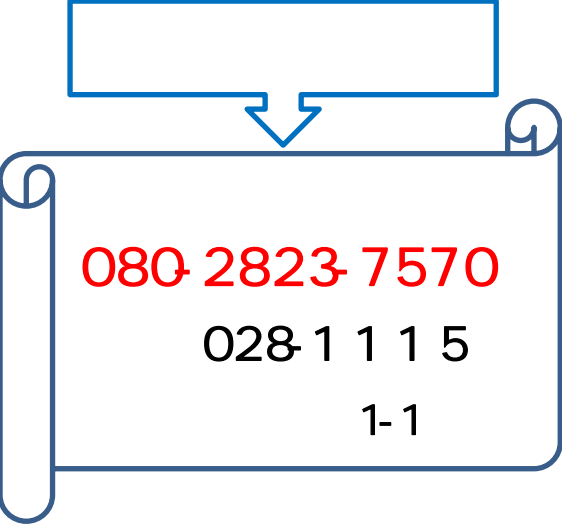




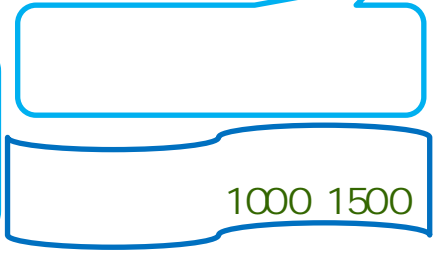
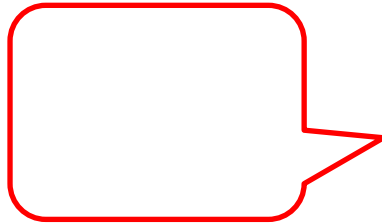


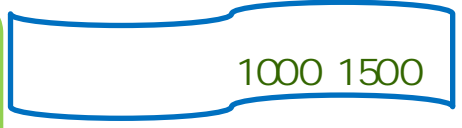


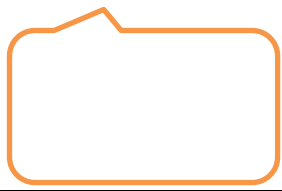

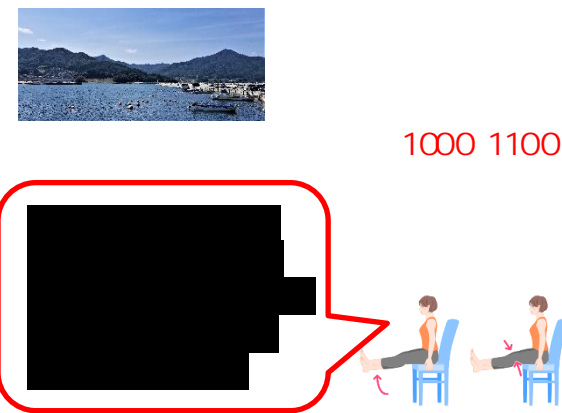






今月の「いただきま〜す」 ~ナスのトマトソース和え~



材料 (2人分)	作り方
・ナス 1本	① ナスを縦に4~6等分に切る。
・トマト 1個	② フライパンにサラダ油を入れ、ナスが柔らかくなるまで焼き、皿に盛りつける。
・オリーブ油 適量	③ トマトは種を取り、荒いみじん切りにする。
・サラダ油 適量	④ 切ったトマトを少量のオリーブ油で炒め、ポン酢で味をつけ、ナスにかける。
・ポン酢 適量	





				1	2	3	
							
							
4	5	6	7	8	9	10	
							
11	12	13	14	15	16	17	
							
18	19	20	21	22	23	24	
							
							
25	26	27	28	29	30	31	
